



JASDAQ

平成 19 年 8 月 28 日

各 位

会社名 内外テック株式会社
代表者名 代表取締役社長 権田 浩一
(JASDAQ・コード3374)
問合せ先 執行役員 管理本部長 米沢秀記
電 話 03-5433-1123 (代表)

『中期経営計画(STEP UP 50)』の策定に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 3 月期(第 50 期)を最終期とする『中期経営計画(STEP UP 50)』を下記のとおり策定いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

当社グループは、平成 17 年 6 月のジャスダック証券取引所上場を第一ステップとして経営基盤の拡大・強化を図り、また、平成 18 年 6 月に全額出資の子会社(内外テクノシステムズ株式会社)を設立し、新たな企業価値の創造と企業品質の向上に邁進してまいりました。

上場から 2 年が経過し、この間に築き上げた経営基盤を活かし、さらなる飛躍とグループ会社とのシナジー効果を最大限に発揮できるよう、第二ステップの位置づけとして今回従来の中期経営計画を見直し、新たな『中期経営計画(STEP UP 50)』(平成 20 年 3 月期～平成 23 年 3 月期＝第 47 期～第 50 期)を策定いたしました。

この「STEP UP 50」は当社が平成 23 年 6 月に迎える創業 50 周年に向け、内外テックグループのさらなる挑戦と、飛躍に向けた名称といたしました。

詳しくは別紙『2007～2010 年度 中期経営計画 (STEP UP 50)』をご覧ください。

以 上

内外テックグループ

2007～2010年度 中期経営計画

「STEP UP 50」

2007年8月28日

内外テック株式会社

1. 中期経営計画策定の背景

第1ステップ(～2007年3月期)

- ・ ジャスダック証券取引所 株式上場(2005年6月)
- ・ 事業領域拡大の基礎(受託製造・保守・プロセス管理)
- ・ 自社製品開発への挑戦(内外テクノシステムズ株式会社新設 2006年6月)

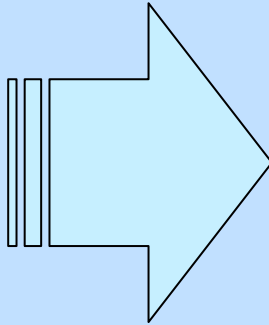
第2ステップ(～2011年3月期)

- ・ 上場から2年経過
- ・ 2011年3月期が第50期
- ・ 第50期までに次のステージへの基盤確立

STEP UP 50

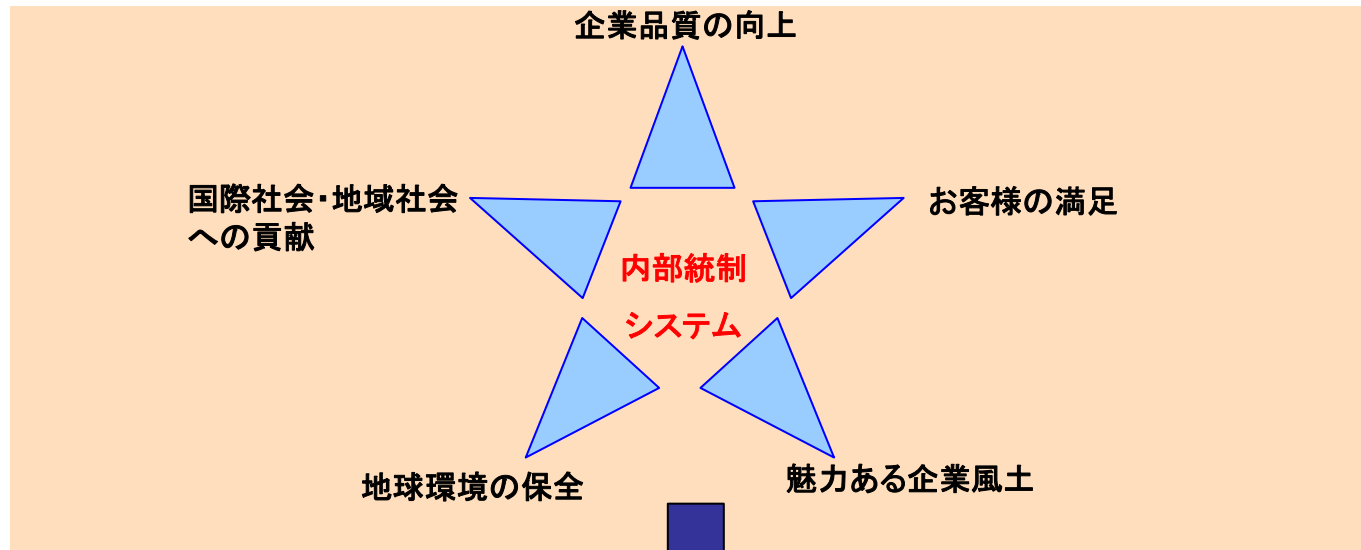
内外テックグループの飛躍に向けた経営指標

(連結経営指標)	2007/3月期 実績	2011/3月期 目標
売上高	216億円	300億円
売上高 経常利益率	3%	4%以上
自己資本比率	18%	25%以上
1株当たり 純資産	483円	800円以上

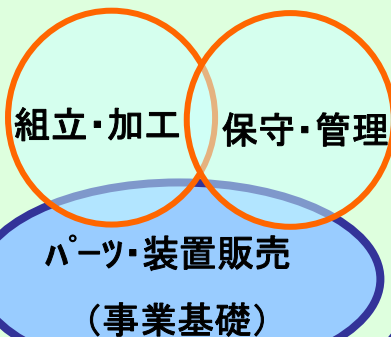


3. 中期的な経営戦略

CSR(企業の社会的責任)体制と内部統制システムの確立



第1 STEP (~2007/3)



半導体・FPD市場

第2 STEP (~2011/3)

1. 顧客に対する総合的なソリューションの提供
2. メーカー機能を内部に保有する技術商社
3. 品質保証体制の確立

半導体・FPD市場 + 太陽電池 + α

第3 STEP (2011/4~)

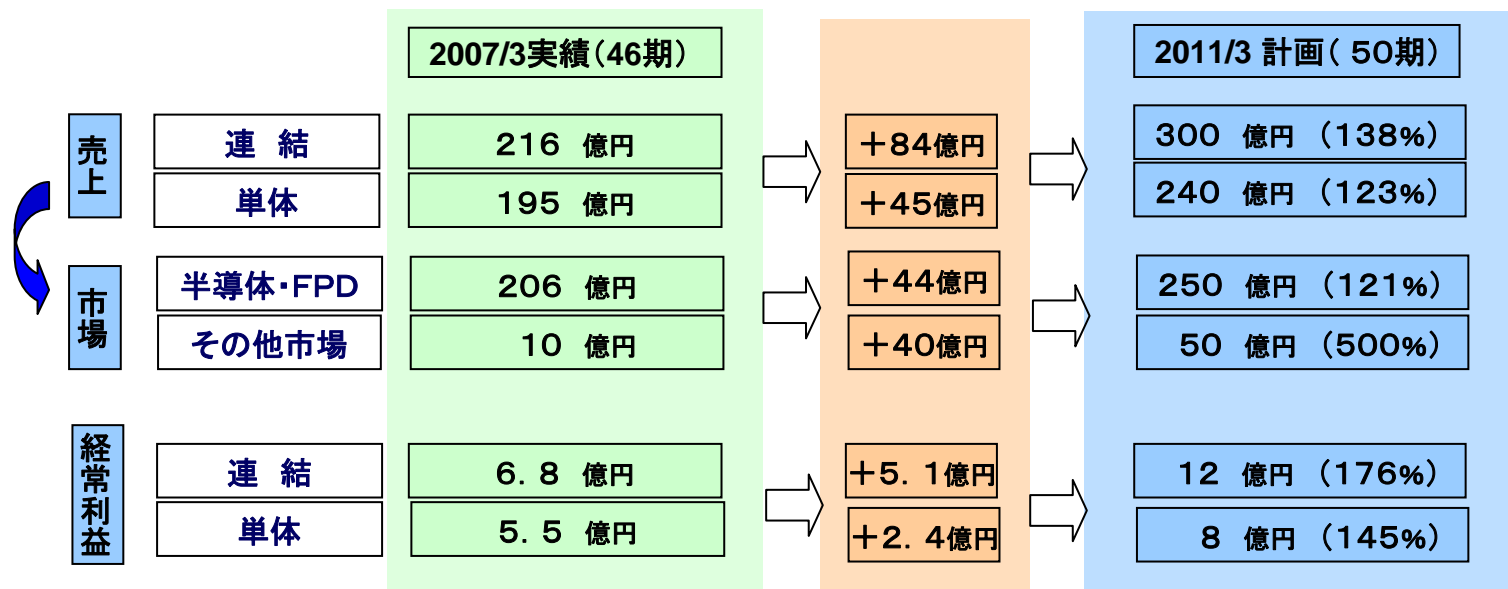
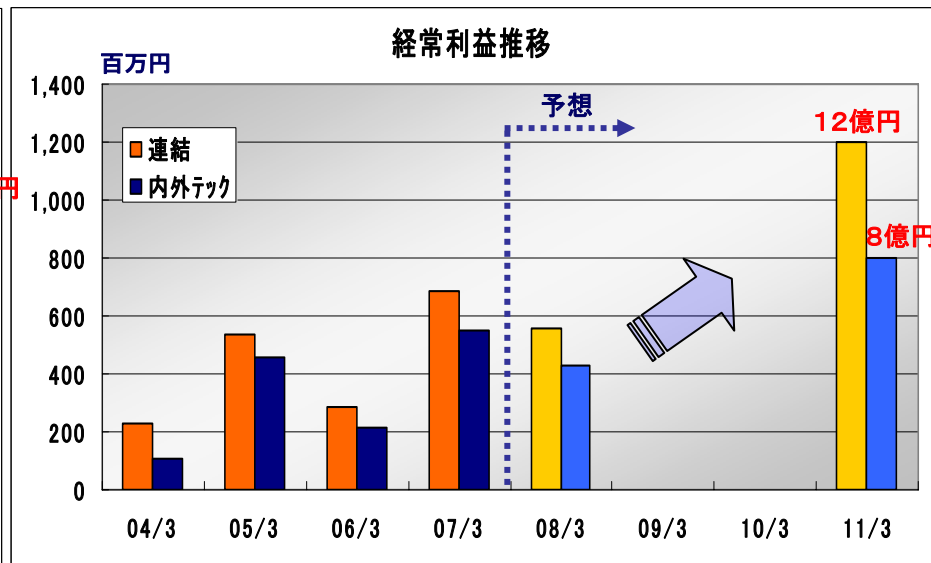
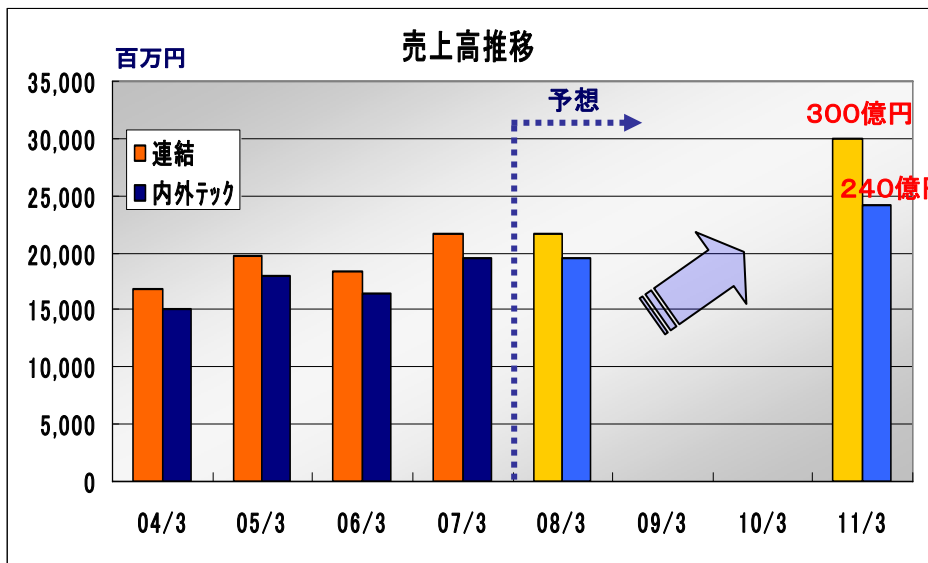
1. 自社開発製品拡大
2. 海外展開
3. 他市場攻略

単位:百万円

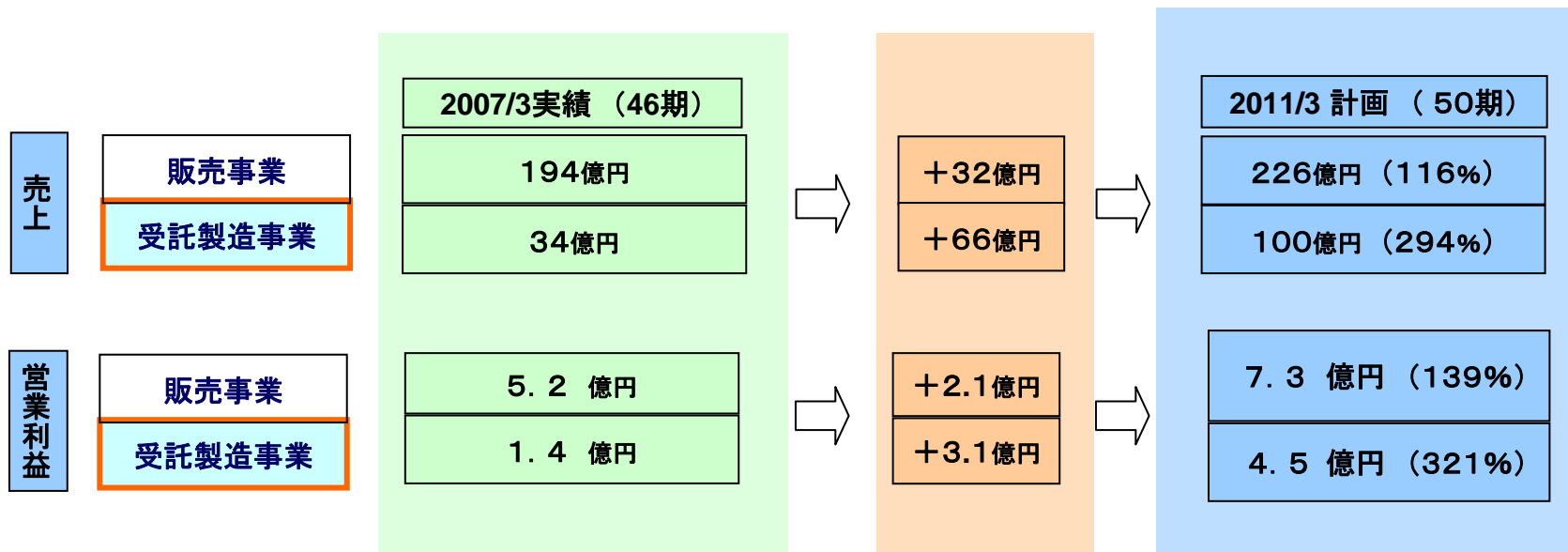
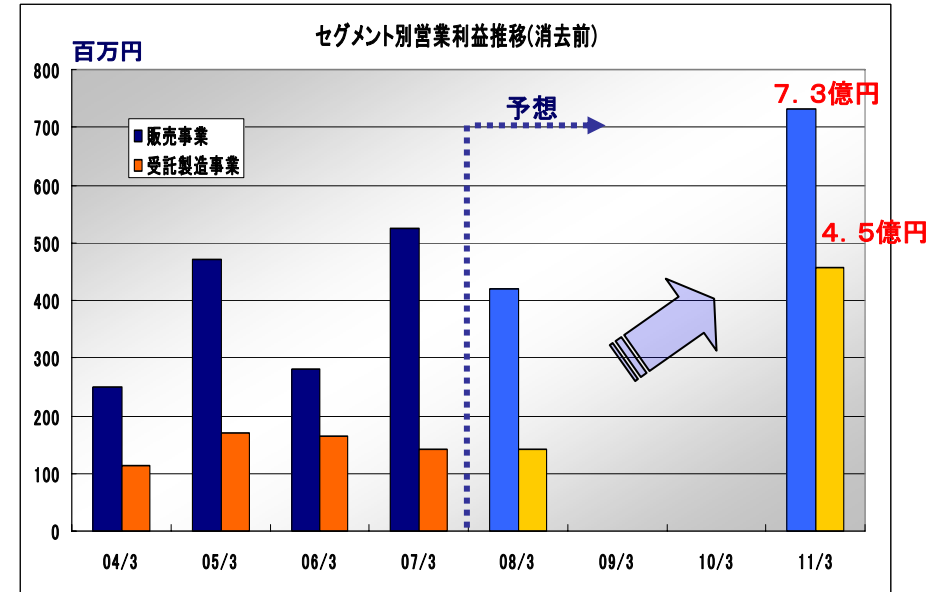
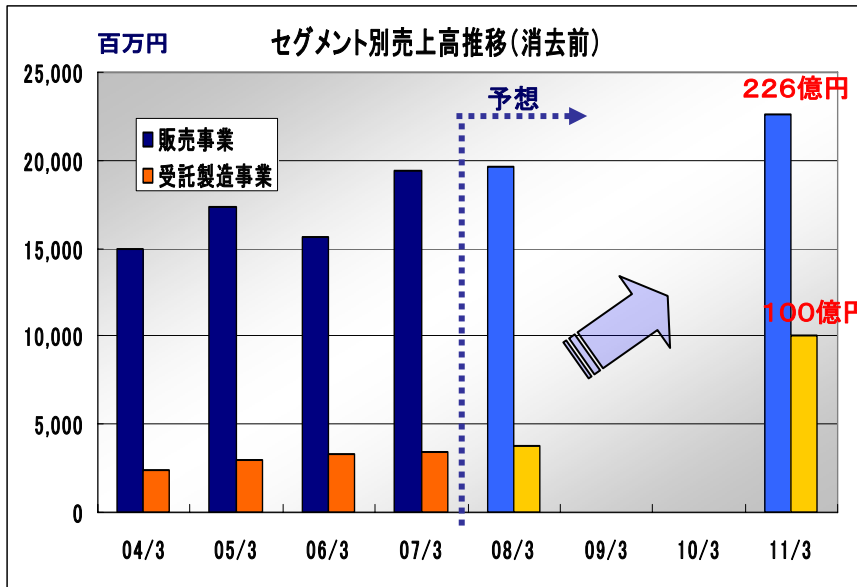
〈連結〉	07/3月期	08/3月期	11/3月期
	実績	予想	計画
売上高	21,693	21,700	30,000
営業利益	707	610	1,220
経常利益	688	560	1,200
当期純利益	312	320	700

〈単体〉	07/3月期	08/3月期	11/3月期
	実績	予想	計画
売上高	19,525	19,600	24,000
営業利益	528	420	780
経常利益	551	430	800
当期純利益	289	250	470

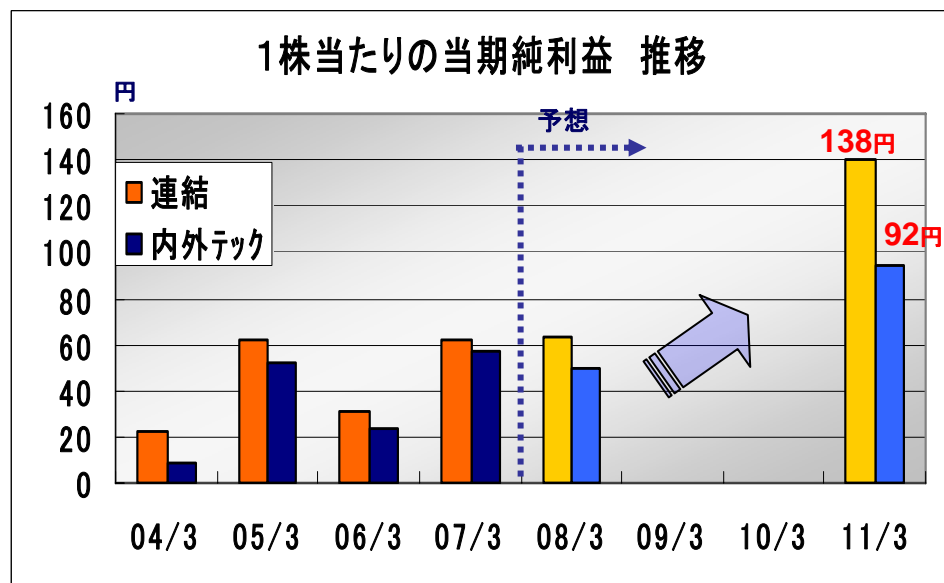
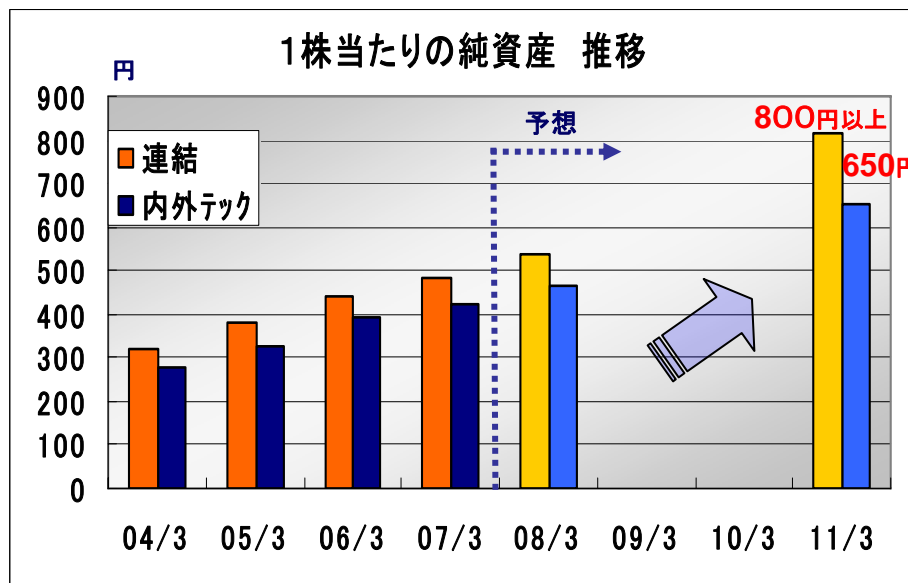
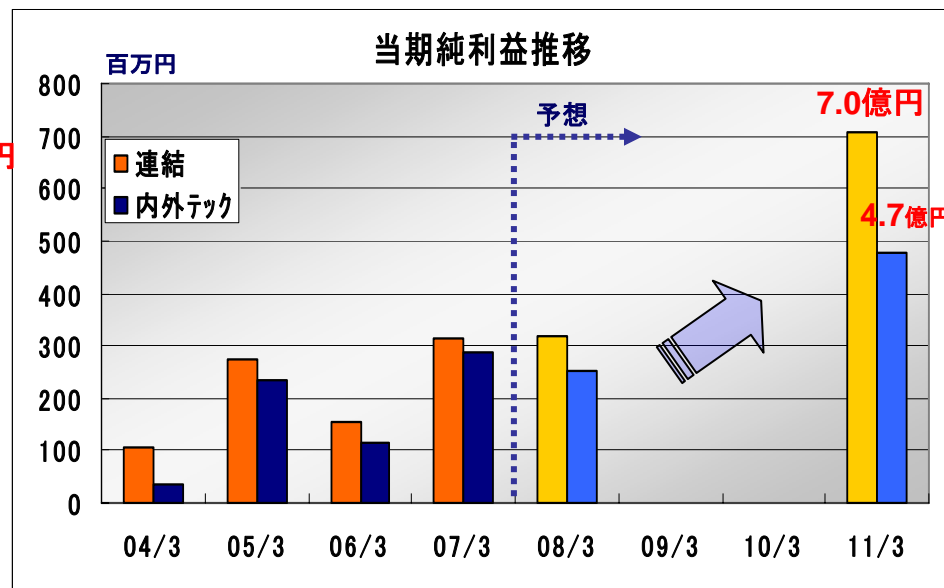
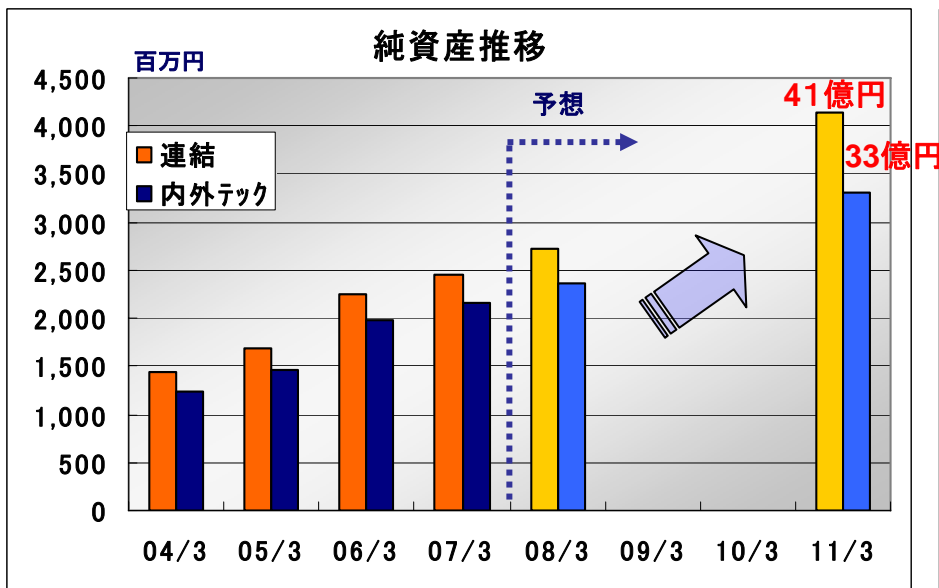
5. 売上高 及び 経常利益の中期目標



6. セグメントの推移(連結消去前)

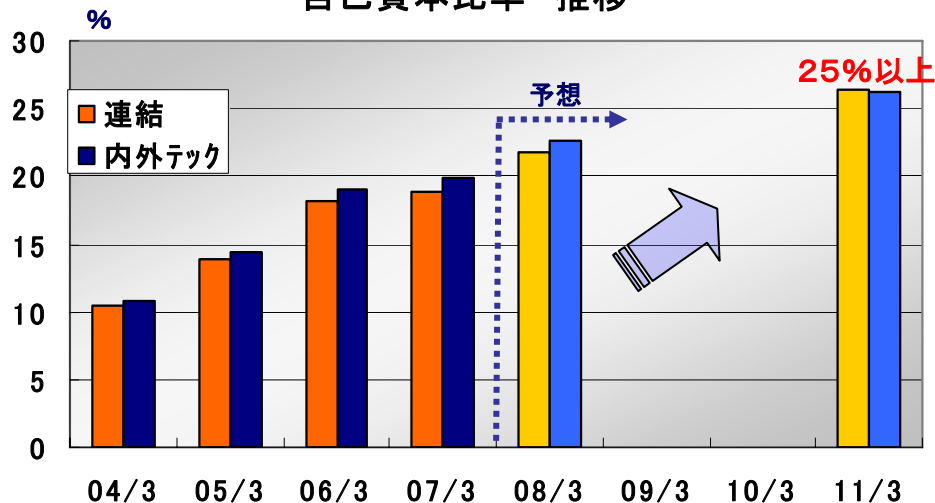


7. 経営指標の推移

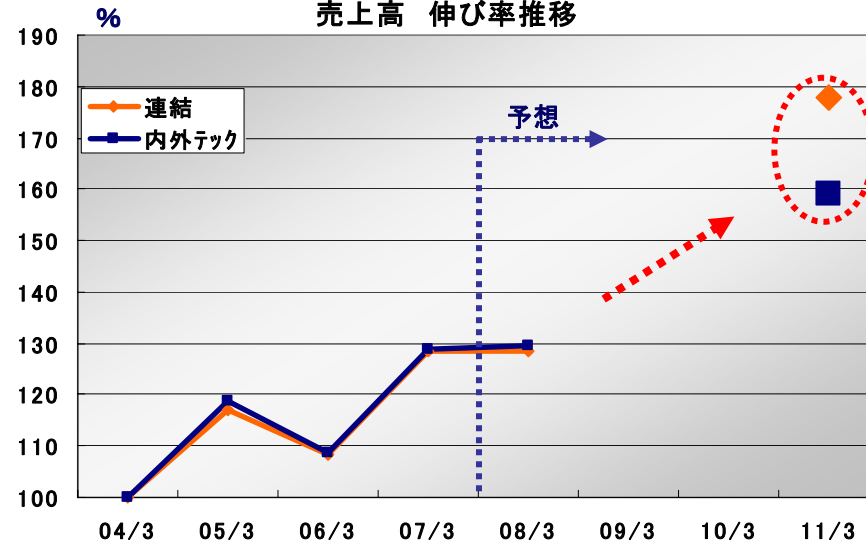


8. 経営指標の推移

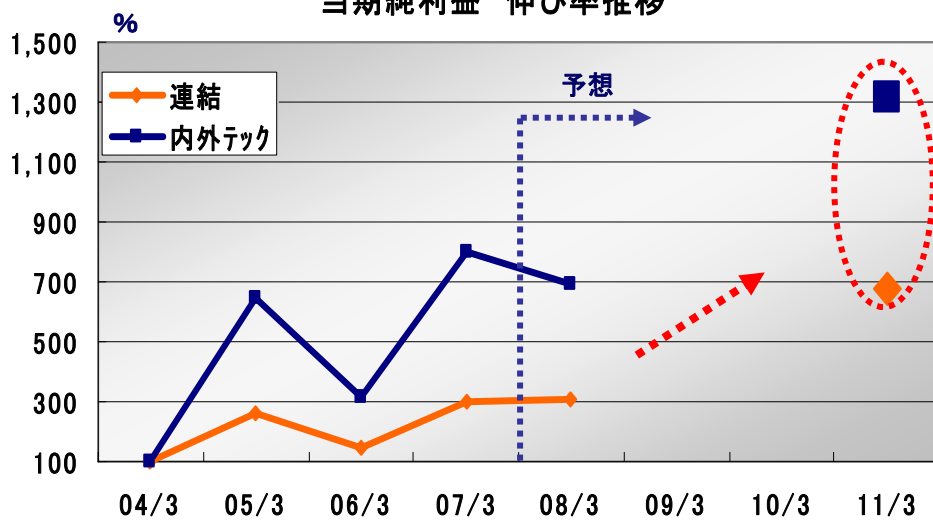
自己資本比率 推移



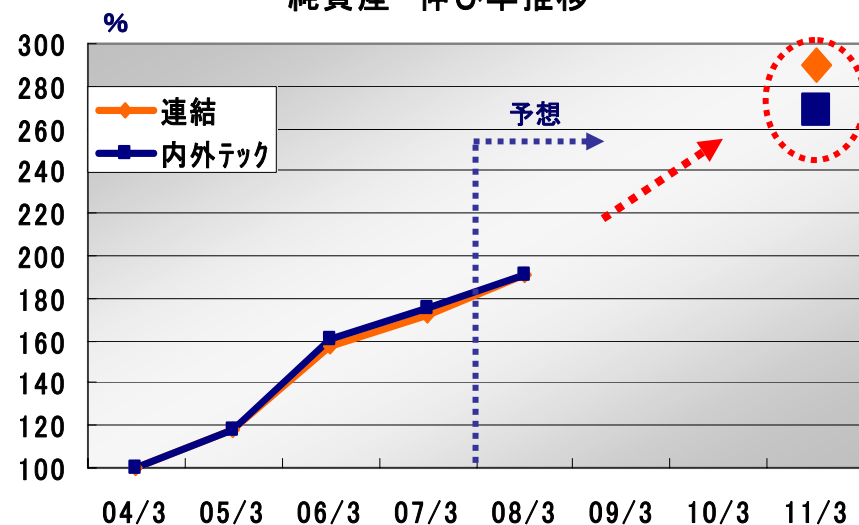
売上高 伸び率推移



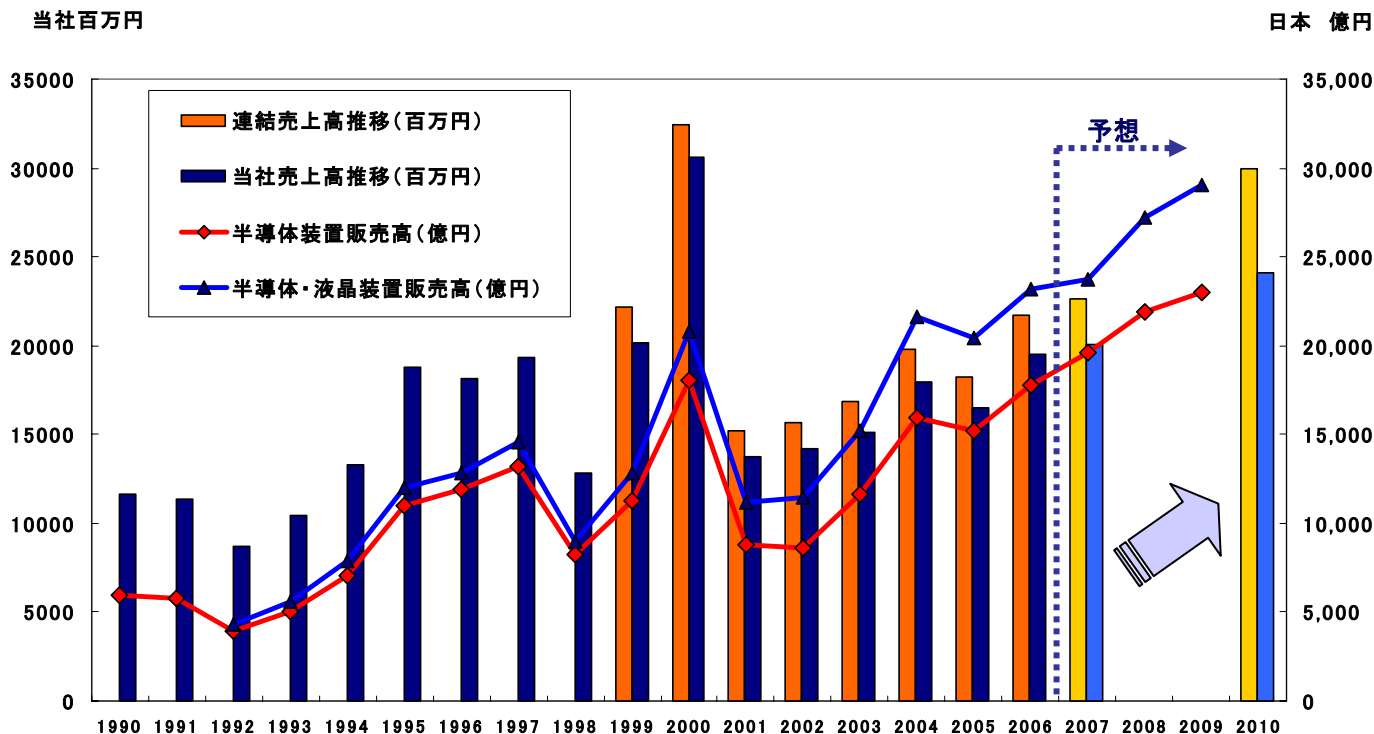
当期純利益 伸び率推移



純資産 伸び率推移



9. 外部環境と市場予測



日本製半導体製造装置・FPDの市場は
2007年から2009年
平均で7.8%の成長
を予想

SEAJ 2007/7発表

半導体市場の継続的發展

パソコンから携帯電話・デジタル家電・車載用半導体へ用途拡大

BRICS へと市場規模の拡大

機器1台あたりの半導体使用量の増加

半導体製造装置については、世界規模で上位2位のみが生き残り
いまだ存在するシリコンサイクル→しかし市場規模は拡大を続ける

FPD市場の拡大

市場競争は激化 しかしパイは拡大

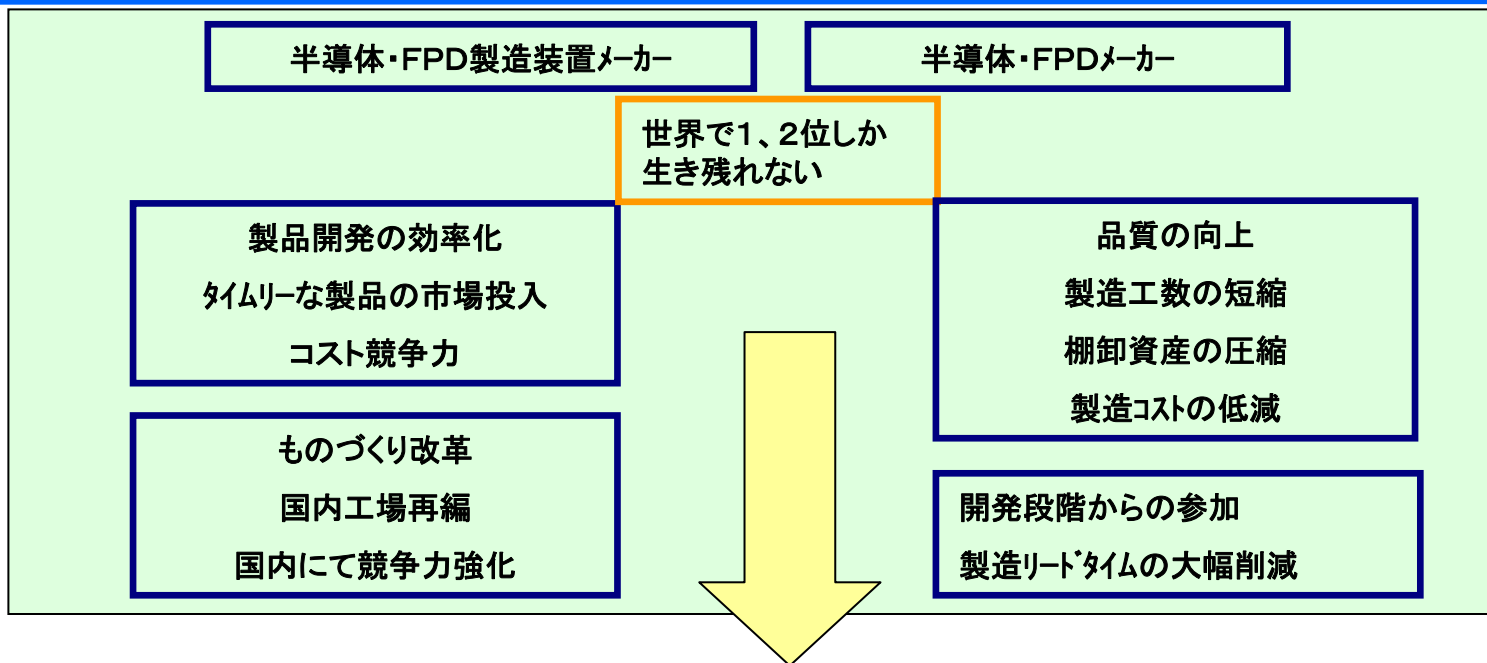
激しい世代交代→装置のライフサイクルの短命化

太陽電池市場の急拡大

他業種からの市場参入

海外市場の飛躍的増大と、国内大型設備投資

10. 総合的なソリューション提供



総合的なソリューションの提供

MDMS

Mechatronics **D**esign & **M**anufacturing **S**ervices

市場 : **M**echatronics (メトロニクス)

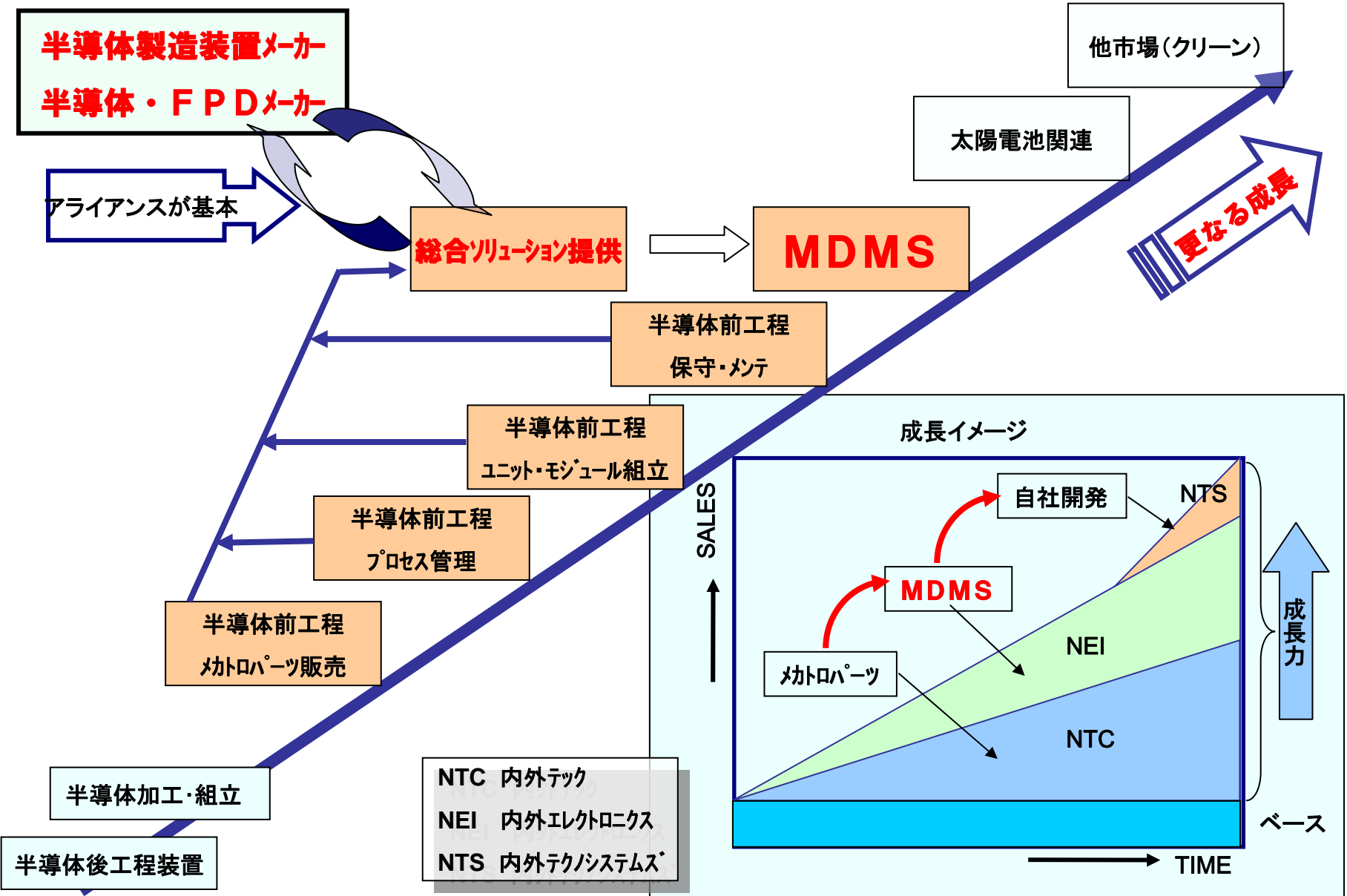
事業範囲 : **D**esign (装置、ユニット、モジュール設計)

: **M**anufacturing (アッセンブリ)

: **S**ervices (保守、維持管理)

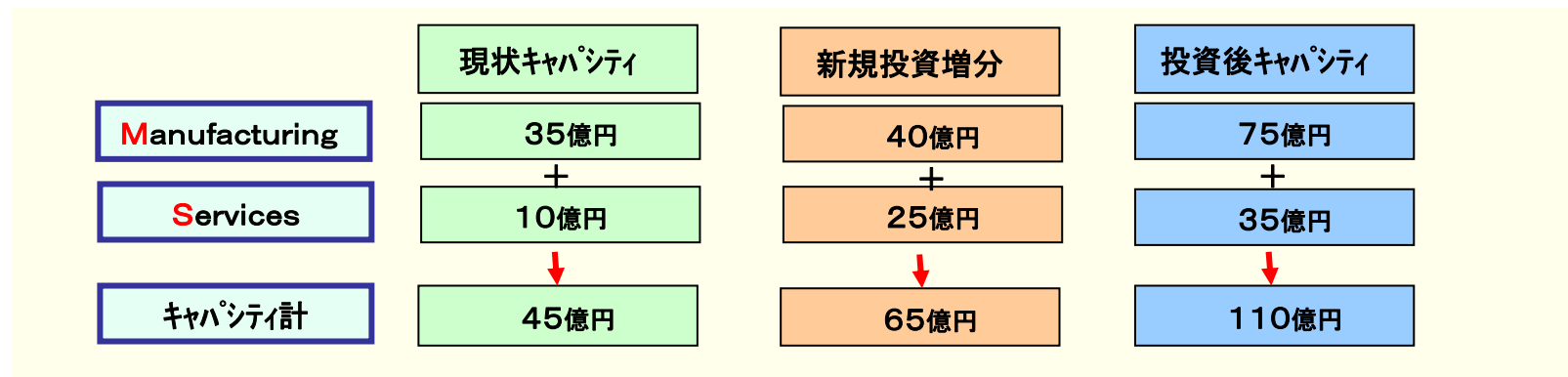
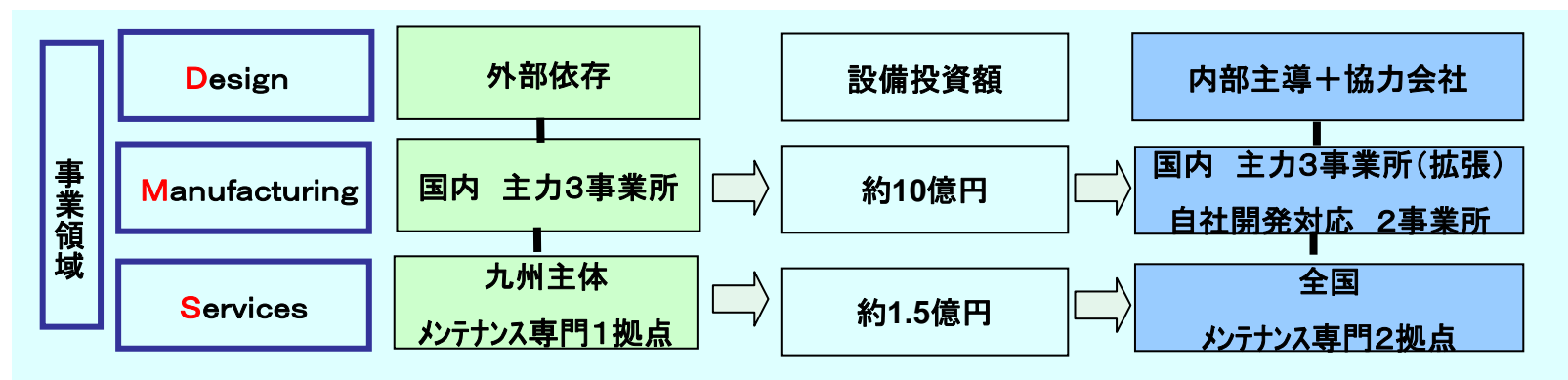
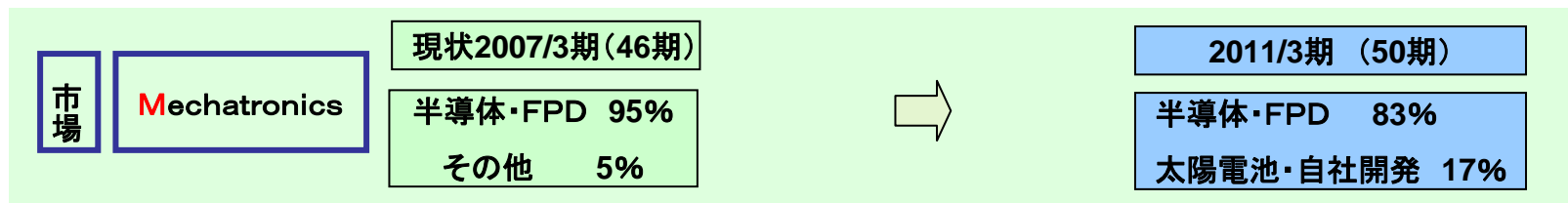
当社はメカトロニクスを利用した装置メーカーを市場として、設計から製作・設置・稼動までの一貫した機能を受託する。

11. 総合組立(MDMS)から自社製品開発へ



12. MDMSの現状ラインと今後の設備投資

Mechatronics Design & Manufacturing Services



13. 内外テックグループのMDMS体制(現状)

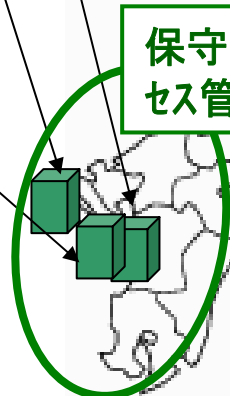
内外テクノシステムズ
九州事業所
(熊本県合志市)



内外エレクトロニクス
九州センター
(長崎県諫早市)



内外エレクトロニクス
熊本出張所
(熊本県熊本市)



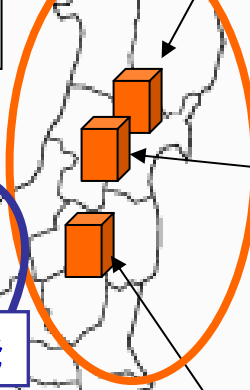
内外テクノシステムズ
京都事業所
(京都府京都市)



内外テクノシステムズ
長岡事業所
(新潟県長岡市)



ASSY



内外エレクトロニクス
大衡事業所
(宮城県黒川郡)



内外エレクトロニクス
仙台事業所
(宮城県仙台市)



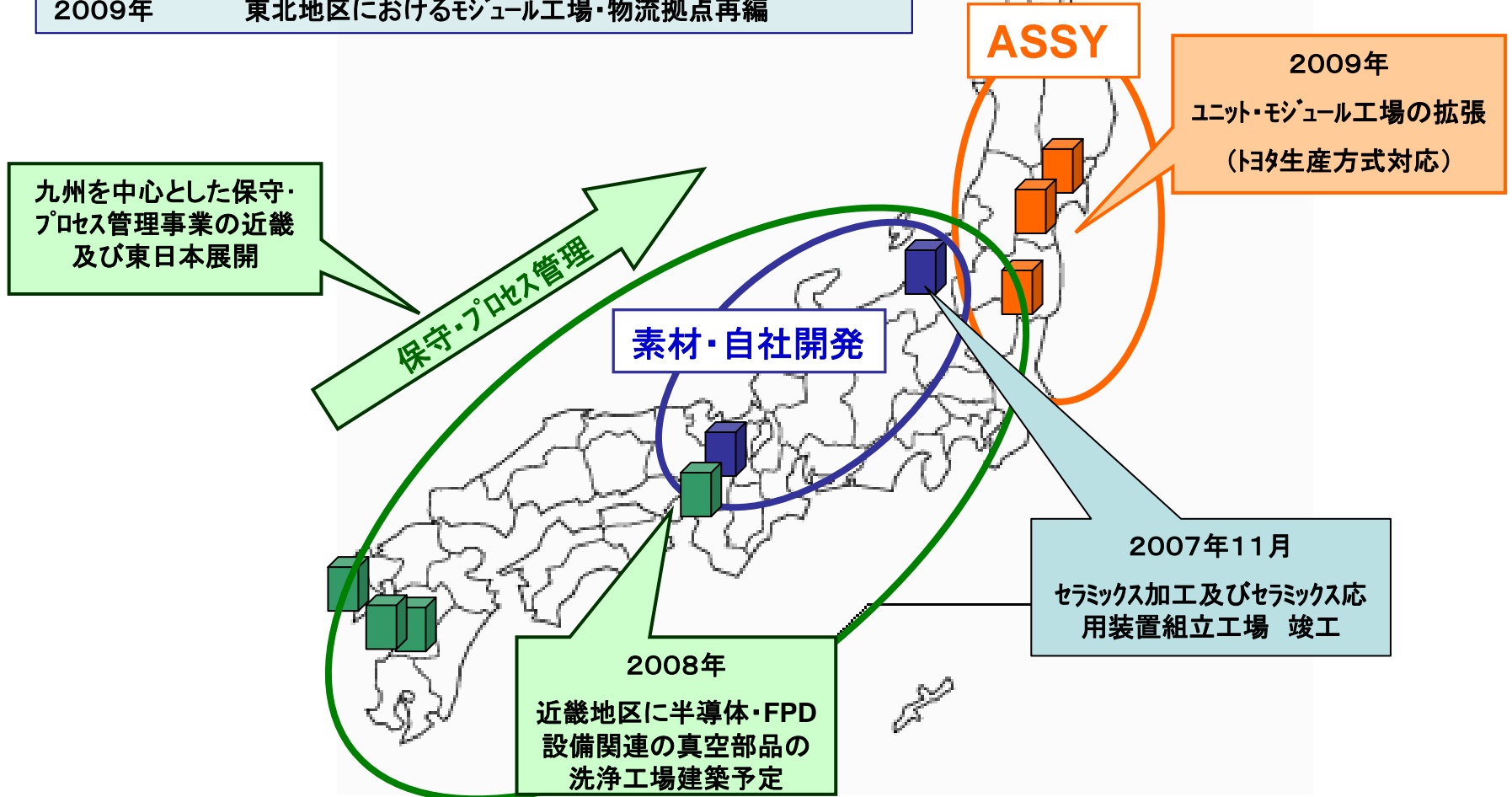
内外エレクトロニクス
福島事業所
(福島県伊達市)



14. 市場の拡大と新規投資計画

MDMS 関連の新規設備投資案件

- 2007年11月 自社装置開発拠点 新長岡事業所(仮称 新潟県)開設
(セラミックス応用製品及び関連装置)
- 2008年 近畿地区における真空部品洗浄工場新設(予定)
- 2009年 東北地区におけるモジュール工場・物流拠点再編





ファインテクノロジーで未来を拓く

NaigaiTEC

本開示資料に記載されております計画、予測又は見通しなど将来に関する事項は本書面の作成時点における当社グループによる戦略、目標、前提又は仮定に基づく当社グループの予測又は見通し等であり、これらにはさまざまなリスク及び不確実性が内在しております。当社グループの実際の業績はかかるリスク及び不確実性により、これらの計画、予測又は見通し等とは異なる結果になることがあります。